



レゴ・グループ、アジア地域での成長に対応するため シンガポールのオフィスを大幅に拡張

シンガポールに開設される新しいオフィスは、世界中の1人でも多くの子どもたちに創造性の高い遊びの体験を提供するという企業戦略に基づく、レゴ・グループのグローバル化における重要なマイルストーンです。

シンガポール、12月4日：本日、レゴ・グループは、世界に5つある主要オフィスの1つとして、シンガポールに新社屋を開設します。現在、シンガポール・オフィスには220名のレゴ社員が勤務していますが、社員数は過去数年にわたり着実に増加しています。新オフィスは、400名のレゴ社員を収容できるため、レゴ・グループでは今後予想される成長にさらに対応できるようになります。

レゴ・グループが過去10年間に、世界中、とりわけアジア地域で達成した驚異的な2桁成長によって、広々とした新しいオフィス環境の必要性が生まれました。

「世界中の子どもたちにレゴによる創造性の高い遊びの体験を提供し、子どもたちが創造的な遊びを通じて成長、学習できるようになることは、当社の究極の希望です。これを実現するためには、世界中で当社の存在感を示し、多くの地域で能力のある社員を確保する必要があります。その一環として、アジアは成長を推進する重要な地域であると言えます。シンガポールに主要オフィスを構えることは、当社のグローバル戦略を達成するうえで重要な要素の1つであり、社員数の増大に対応できる環境を整えることができ大変喜ばしく思っています」と、レゴ・グループのChief Commercial Officer、Loren I. Shusterは語っています。

レゴ・グループが中国の嘉興（かこう）に建設中の工場によって、アジア地域での存在感がさらに増すことになるでしょう。当工場では、最近、初の出荷となるレゴ・セットの梱包を始めたばかりですが、完全稼働するようになれば、アジア地域のLEGO®製品の大多数を生産することになります。

「当社は、アジア地域で著しい成長を遂げてきましたが、この地域に自社工場を持つことで、さらに多くの子どもたちにレゴで楽しんでもらうようになります。嘉興工場は、当社の他の製造施設で採用されているのと同じ国際基準に基づいて運営されるため、すべてのLEGO製品は安全性および品質に関する最も厳格な国際規格要件に沿って製造されます」と、Loren I. Shusterは語っています。



新しいワーキング・スタイル

アジア地域の重要性は、レゴ・グループの5つの主要オフィスのうち2つがアジア地域にあるという事実からも明らかです。この地域における最初のオフィスとして、シンガポールの新オフィスでは、2014年にロンドンの主要オフィスが開設されたときに導入されたActivity Based Workingと呼ばれる新しいワーキング・スタイルを採用しています。

「レゴ・グループでは、ビジネスを『事業部ごとに分ける』のではなく、1つの会社として意識的に取り組んできたことが、成功の重要な要素であると認識しています。当社の組織構造はきわめてフラットであり、社員に対して、特定の個人やチームにとっての最高の成果ではなく、業務全体のことを『全体を通じて』考慮し、会社全体の利益を最大限に高めるように働きかけています。Activity Based Workingに基づいた新しいワーキング・スタイルは、当社の企業文化の重要な部分を占める、社内における協調の精神を助長し、育成するための助けとなります」と、レゴ・グループのSenior Vice President & Head of Asia-Pacific、Marko Ilincicは語っています。

シンガポール・オフィスについて：

- シンガポールの主要オフィスには、調達、IT、財務、法務、人事をはじめとするさまざまなグローバル機能に従事する社員のほか、LEGO Asia Pacificの経営幹部も在籍しています。
- 新オフィスは、シンガポールの中心部であるベイ・エリアのBeach Road 38番地に建つ商業ビルSouth Beach Tower内にあります。
- レゴ・オフィスは、このビルの3フロアーを占め、総床面積は56,481平方フィートです。これは、旧シンガポールオフィスの広さの3倍近くに相当します。
- 新オフィスには現在、220名の社員が在籍していますが、現在のレイアウトで400名の社員を収容できます。

オフィス：

レゴ・グループは地域の営業拠点を通して世界中に展開してきましたが、2013年に、多数の主要オフィスを開設して成長させる計画を発表し、グローバル化への取り組みを強化しました。現在、レゴ・グループは、世界中に以下の5つの主要オフィスを構えています。

- ビルン（デンマーク）（本社）
- エンフィールド（米国、コネティカット州）
- ロンドン（英国）
- 上海（中国）
- シンガポール



製造施設：

- 現在、レゴ・グループは以下の地域に自社工場を設置し、運営しています。
 - ビルン（デンマーク）
 - モンテレイ（メキシコ）
 - ニーレジハーザ（ハンガリー）
 - クラドノ（チェコ共和国）
- 2014年4月には、中国の嘉興（上海の120km南）で、レゴ工場の建設が正式に開始されました。この工場は、アジア全域にレゴ製品を供給する予定です。

お問い合わせ先：

レゴ・グループ、Press Officer、
Roar Rude Trangbæk
電話：+45 7950 4348
メール：Media@LEGO.com

シンガポール：

Kathrine Bisgaard Vase
Senior Communication Manager
電話：+45 5319 4739
メール：Kathrine.bisgaard.vase@LEGO.com

レゴ・グループについて

レゴ・グループは、デンマークのビルンに本拠地を置く株式非公開の企業です。米国のエンフィールド、英国のロンドン、中国の上海、シンガポールに、主要オフィスを構えています。1932年、Ole Kirk Kristiansenによって設立され、代表製品であるレゴ®ブロックをベースにした、世界有数の子ども向け玩具メーカーです。

「Only the best is good enough」という企業理念のもと、子どもたちの発達のために取り組み、創造的な遊びや学びを通して、将来の担い手にインスピレーションを与え、成長させることを目指しています。レゴ製品は世界中で販売され、www.LEGO.comでラインナップを確認できます。

レゴ・グループのその他のニュース、財務業績、責任のための取り組みについては、www.LEGO.com/aboutusをご覧ください。

LEGO、LEGOのロゴ、ミニフィギュア、デュプロ、レジェンド オブ チーマ、ニンジャゴー、マインドストームおよびミクセルは、LEGO Groupの商標です。©2015 The LEGO Group.